

企画書

【タイトル案】

くつしたねこ み~つけた！

【体裁】

A 4 変形（20×20cm）／平綴／ハードカバー／128 ページ組／オールカラー
定価：1000 円

靴下ねこ——白ねこを除く柄ねこで、つま先の一部～ひざ上までが白いものを指し、靴下をはいているように見えることから、『靴下ねこ』のほか『ソックス』とも呼ばれる。

【企画提案】

有限会社ラップ 土屋幸仁
東京都新宿区新宿 1-12-15
サンサーラ第四御苑 901
電話：03-5360-7472

【セールスポイント】

- 人気の猫本の盲点をつく初の靴下ねこ写真集
- 靴下ねこは、猫好きが集まるm i x i での人気も高く、相応のマーケットは見込まれる
- 市場に溢れている猫本の多くはブログ本であり、また猫に関してブログ本はすでに飽きられている状況だが、本誌はすべて撮りおろし素材の写真集である
- 1匹のアイドル猫に特化せず、街中で普段見掛ける野良猫を被写体とすることにより、注目を集める野良猫ファンも取り込める

【企画概要】

本当の猫好きには野良猫が垣間見せる一瞬の魅力を
普通の猫好きには癒しを

アイドル猫の写真集や野良猫に出会う散歩本などの定番から、デブ猫、ブサイク猫、肉球本などの変わり種、さらにはカレンダーなど猫ものは、「ハズさない」企画として多くの版元が注目するジャンルです。それらの多くは、ある1匹にフィーチャーしたものや、逆に野良猫本のように様々な猫にスポットを当てるものばかりですが、本企画は猫の毛色、しかもなかなかお目にかかれない『靴下ねこ』に特化した野良猫主体の写真集です。

『靴下ねこ』のニーズは意外と多く、マニアックな猫好きが集うm i x iで『靴下ねこが好き』というコミュニティーは4342人が参加しています。これはm i x i内の猫関連コミュニティー4300余りのうち33位という人気です。コミュニティー参加者は「相当なファン」であり、その他の多くはROM（参加せずにコミュニティーの内容を読むだけ）メンバーであることから、潜在的にはこの数倍の「靴下ねこ好き」がいるものと見込まれます。また、『靴下ねこ』に特化しながらも、被写体のメインを野良猫とすることで、m i x i猫関連コミュニティーで最大の参加者数（97425人）の野良猫好きにも訴えかける媒体となります。

猫好きが猫本を買うきっかけの多くは、「愛らしい猫の姿に思わず」であり、本を見て「癒される」ことで満足感を得ているようです。本企画では、つま先ソックス・スニーカーソックス・ハイソックス・ルーズソックスなど、『靴下ねこ』がはいている靴下の種類にも注目しながら、その愛らしさを前面に押し出します。また、多くの猫本購買層が不満を抱くブログベースの猫本ではない点も、大きな訴求力になると考えます

【企画構成案】

- ・体裁は写真集とする
- ・野良猫のカatalogではなく、被写体の猫に向ける撮影者の愛情が写真から十分伝わるように、一匹の猫に対して何日か取材期間も設け、さらに出会いやその猫の性格、特徴、行動パターンなど、挿話として盛り込む
- ・その猫に出会える場所も、地図などで紹介する
- ・本書に掲載する様々な靴下ねの中で、キャラクターの立った猫を一匹、メインキャラクターにすえて大幅にページを割く

↓本書メインキャラ候補のタヌキ（仮名／♂／練馬区の駐車場在住／洋猫&和猫の雑種野良）



【本書が読者に与えるメリット】

- ・ 幸せになる
- ・ ほっとする
- ・ 疲れが癒える
- ・ 猫を飼いたくなる
- ・ 日常生活では見逃してしまいがちな、野良猫の一瞬の表情と愛らしさに気づく
- ・ 野良猫にも優しくなれる
- ・ 野良猫ならではの躍動感と逞しさから明日を生きる希望が得られる